

# 令和5年度 事務事業評価（議会） （令和4年度決算）

## 分科会評価結果

分科会名	建設分科会					整理番号	建設－1			
事務事業名	水害時避難支援事業									
評価区分 （事務事業の方向性）	1	拡充	②	継続	3	改善の上 で継続	4	終期設定 し終了	5	休止・廃止
<p>〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉</p> <p>豪雨や台風による浸水被害の発生時、パトロール等は危険を伴うなど浸水状況の把握は困難となり、防災対応に影響を及ぼす可能性がある。このようなことから、本事業は、迅速な防災活動に資するとともに、事前防災の観点から、浸水被害が発生する恐れのある箇所等に水害監視カメラなどを設置し、情報の把握と的確な住民避難につなげることを目的としている。</p> <p>現在は、水害監視カメラなどの設置により、浸水被害が発生する恐れのある箇所の状況について、職員を派遣することなく確認でき、水門操作や災害対策ポンプの指示など、迅速・的確な水防活動が行われている。また、市民が市ホームページやYouTube等により視覚的に危険箇所を確認し、早めの避難行動につなげる必要があることから、本事業の必要性は高いと認められる。</p> <p>今後、水害監視カメラが増設予定であることなどを踏まえ、継続とした。</p> <p>なお、本事業により、実際の市民の避難行動につながったかどうか把握するための調査を実施することを求めた。</p>										